

# 鼠径ヘルニアの手術を受けられる患者様へ

患者様用

患者氏名 ( @PATIENTNAME )		担当医師 ( )		受持ち看護師 ( )				
月日経過	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目~4日目	5日目~6日目	7日目退院
達成目標	落ち着いた気持ちで手術を受けましょう 発熱などの風邪症状がないようにしましょう	前日までと異なる症状なく手術を受けることができます	痛み出現時、薬使用にて軽減することが出来ます 麻酔から覚めて症状が落ち着いています	創に出血や感染などの異常がみられない 痛み出現時、薬使用にて軽減することが出来る 歩行することができる	病棟内を歩行することが出来ます 創に出血や感染等の異常がみられない	痛みのコントロールが でき、創部の異常が みられない	退院後の生活への不安を言葉に出来る 痛みのコントロールが出来る	退院後の生活への不安がみられない 手術後の創が乾燥している
治療		術後の深部静脈血栓症予防の為、手術室へ行く前に弾力ストッキングを着用します	手術後、心電図・酸素マスクをつけます 機械により足のマッサージを行いません 酸素マスクは異常なければ、6時間後にははずします 点滴があります	朝、心電図をはずします ガーゼ交換をします 創部に防水の絆創膏を貼ります				
処置	手術する部分をきれいにします	午前6時に洗腸をします(便の出が悪い時は再度洗腸をすることがあります)	痛みが強い時は痛み止めを使います					抜糸をおこないます
薬剤	今まで飲んでた薬があれば 医師の指示に従って下さい 夜9時に下剤を飲みます					創の痛みがある時、眠れない時は薬を飲むことが出来ます。看護師にお知らせください		
検査		手術は、時 分頃からです						
安静度	病院内自由です 病棟外にでられる時は 看護師に声をかけて下さい	トイレを済ませ、術衣 T字帯に着替えて手術室に行きます	ベット上安静です 	病院内自由です (初めて歩く時は看護師が付き添います) 				
栄養	夕食まで食事がとれます 24時までには水分は 飲めます 	水や食事をとることは できません うがい は できます 	手術後は主治医の許可により水分を飲むことができます 時間は状況で変わります。 (午前中の手術であれば、夕食より再開となります)	医師の診察後、食事が 始まります(午後の手術の時) 				
清潔	手術する部分の毛をそった後に 入浴して下さい 			創部に防水の絆創膏を貼り シャワー浴ができます				抜糸後より入浴できます 
排泄			麻酔がかかった後に 尿の管が入ります	朝、診察後尿の管がとれ その後はトイレに行けます				
教育指導説明	主治医及び麻酔科医が手術や麻酔について説明します 手術室看護師が訪問します		ご家族に手術結果を説明します。 	ご本人に手術の結果の説明をします 			5日目退院後の生活について説明します	退院 